

'11.3

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安平一志
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 643 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

～商工会法施行50周年～

平成22年度スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲商工会法施行50周年を迎え式辞を述べる木南会長

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・第3回コーディネーター養成研修会
 - ・県青連第3回理事会
 - ・第4回人事課題等検討委員会
 - ・県青連第3回経営革新研修会
 - ・商工青年同友会第3回研修会及び賀詞交歓会
- 商工会Letter 5～6頁
 - ・チョウザメ肉も美味よ(香美町)
 - ・産学公のきっかけに～学生主導による企業訪問を実施(三田市)
 - ・香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立を目指して(淡路市)
 - ・勤労者共同健康施設(加東市)
 - ・ビジネスマッチング商談会(姫路市)
 - ・養父市商工会女性部情報MAP(養父市女性部)

青山氏は、我が国の政治経済の現状をわかりやすく解説し、「わが国の主役は国民であると同時に、最終責任者もまた国民である。国民一人ひとりが目覚めたとき、我が国は甦ることができると」常に問題意識を持ち、目の前の出来事をしっかりと見つけることの重要性を訴えた。

青山氏は、我が国の政治経済の現状をわかりやすく解説し、「わが国の主役は国民であると同時に、最終責任者もまた国民である。国民一人ひとりが目覚めたとき、我が国は甦ることができると」常に問題意識を持ち、目の前の出来事をしっかりと見つけることの重要性を訴えた。

**商工会法施行
五十周年記念大会**
企業家根性と商売人魂を次世代に

県連合会は、平成二十三年二月四日、神戸ポートピアホテルにおいて「商工会法施行五十周年記念大会」を開催し、商工会関係者約四百五十名が出席した。

記念式典に先立ち、株式会社独立総合研究所代表取締役社長・兼・首席研究員である青山繁晴氏が「祖国は甦る」をテーマに記念講演を行った。

マネジメント能力向上を目指し、会員に必要とされる職員になるために
第三回コーディネーター養成研修会

県連合会は、一月十四日に神戸市・パレス神戸で第三回コーディネーター養成研修会を開催した。本研修会は、より実践的な経営支援能力向上を目的とし、全三回のカリキュラムの中で、経営革新等の計画策定から認定申請書作成までの一連の実務を通して、商工会地域の実在事業所の支援を業務の一環として行なった。今回は、その集大

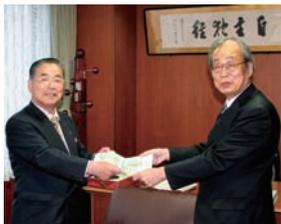
成として事例報告会を開催し、県下商工会から三十五名の出席があった。

内容としては、まず農商工連携に取り組んでいる(株)本田商店代表取締役社長・本田眞一郎氏から「播州御津の神力米を使用した糖類無添加梅酒と純米大吟醸酒の開発販売」についての事例と、今年十一月に姫路で開催されるB級グルメの取組紹介があった。午後からの事例報告会では、本会チーフアドバイザー・上山修一氏、ひょうご中小企業応援センターのコーディネーターらを講師として招き、

木南会長も率先入会

兵庫県家財再建共済

兵庫県住宅再建共済基金では、昨年八月一日から従来の住宅再建共済に加え、新たに家財再建共済をスタートさせたが、この度、本会の木南会長も、既加入の住宅に加え家



▲申込書を提出する木南会長

財についても率先加入され「会員の皆様もご一緒に」と呼びかけられている。

この制度は、年額千五百円(住宅再建加入者は千円)の掛金で、床上浸水以上の被害に対して最高五十万円の給付が受けられるもので、住宅再建共済と同じく掛金に比べて大きい給付が特徴となっている。お問合せは同基金業務課 ☎〇七八―三六二―九四〇〇へ。

各関係団体からもオブザーバーとして参加があった。

九名の事例報告者は、支援してきた案件について経過を交えノウハウやコツを説明した。講師から課題を的確に把握し、タイムニングよく支援方法を活用することが出来たか、成果や効果、残存する課題を整理把握し、軌道修正や今後のプロセスをイメージしているかについて質疑応答があり、より高いマネジメント能力の向上を目指す実務研修として有意義な場となった。



▲支援事例を報告する参加者

経営革新研修会等四議案を審議
県青連第三回理事会

県商工会青年部連合会(霞末浩二会長)は、去る一月十七日、県商工会館で第三回理事会を開催した。

当日は、霞末会長の挨拶の後、次の四議案を審議した。

一、経営革新研修会について
 二、次期会長候補(案)について
 三、次年度以降の役員体制(案)について

四、平成二十三年度事業計画(案)について

経営革新研修会については、当日の役割等分担について協議。今回は阪神地区を事業主管として開催するが、次年度以降は各地区の輪番により実施となる旨再確認した。

次期会長候補については、西播磨ブロックのみ推薦があったので、次期会長候補とし、総会に提案することを承認した。

次年度以降の役員体制では、役員定数について県連合会との整合性を図り、全役員を理事としたうえで、会長一名、副会長三名、常任理事三名とし、会長選出地区は理事より一名を常任理事に追加選任することを承認した。

監事については、行政順の輪番とするが、会長選出地区と重複した場合は次の地区に調整することで承認した。

平成二十三年度事業計画(案)については、幹部講習会、経営革新研修会、地域間交流事業、労働環境対策事業等原案通り承認を得た。

始めませんか ～新しい環境貢献～

ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 施業委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

(社)兵庫県緑化推進協会

〒650-0012
 神戸市中央区北長狭通5-5-18 県林業会館内
 TEL 078-341-4070 / FAX 078-341-4071

兵庫県農政環境部 環境創造局 豊かな森づくり課

〒650-8567
 神戸市中央区下山手通5-10-1
 TEL 078-362-3144 / FAX 078-362-3954

URL: <http://www.hyogo-green.net/>

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町 6 番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南岩男

（経営革新認証を目指して）
県青連 経営革新研修会

県商工会青年部連合会（霞末浩二会長）は、去る一月二十八日、ホテル北野プラザ六甲荘（神戸市）において、経営革新研修会を開催し、県下各地域の青年部員等百一名が参加した。

当日は、株式会社タイム代表取締役経営コンサルタント片岡巧男氏が「経営革新計画作成の必要性について」をテーマに講演。



▲経営革新計画の必要性について講演する片岡氏

その後、黒野中小企業診断士をコーディネーター役に、新温泉町商工会青年部副部長の西村宏樹氏と同商工会経営指導員の井上剛正氏、猪名川町商工会青年部副部長の渡瀬博文氏と同商工会経営指導員藤森 薫氏が加わり、経営革



▲取り組んだ背景・経緯や苦勞した事についてパネルディスカッション

新計画に取り組んだ背景・経緯や実際に取り組んで苦勞したこと、よかったこと、また商工会の支援についてパネルディスカッションが行われた。実際に取り組まれた生の声が聞け、参加者にとってはとても参考になった。

パネルディスカッション後に、(株)そだてる取締役の田邊佑介氏をコーディネーターに意見交換会を行った。

今回初めて「ワールドカフェ」という技法を用いて、参加者が抱えている悩みや今後の具体的なアクションについて、新しい知恵やアイデアを生み出す話し合いができ、参加者は経営革新を具体的に実行するための気づきを得ることができた研修会であった。

**第四回人事課題等
検討委員会**

県連合会は、一月十九日、神戸市・県商工会館において第四回人事課題等検討委員会を開催した。

当日の協議事項は次のとおり。
一、統一諸規程の整備について
二、昇格試験受験資格の見直しについて

この内、統一諸規程の整備については、職員服務規程の一部改正案を人事管理委員会に諮る

こととした。

主な改正点は①県連合会「職員服務規程」を改正商工会統一諸規程に統一する②事務局職員について職名は職階制によることとする③勤務時間を県内統一し「休息时间」区分表記を廃止する等。

また、昇格試験受験資格の見直しについては継続協議となった。

なお、同委員会では、今後職員員の基本的な労働環境の整備を行う事を目的に、課題検討を重ねていくこととした。

**第三回研修会
及び賀詞交歓会を開催
商工青年同友会**

県商工青年同友会（島垣晃会長）は、去る一月二十八日、ホテル北野プラザ六甲荘（神戸市）において、第三回研修会を開催



▲政治家「片山さつき」としての持論も述べた。

し、同友会会員、県青連役員等三十名が参加した。

当日は、参議院議員片山さつき氏が講師に「政界の現状並びに商工会に関連する施策について」講演会を開催。

自身が商工会との関連も深いことから、政界の裏話に加えいろいろな話を聞くことができた。また、政治家としての持論も話され、参加者にとっては非常に有意義な時間であった。

片山さつき氏は、賀詞交歓会にも参加され、兵庫県とも関わり合いが深いということで参加者と和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深められた。



▲熱心に講演を聞く参加者

主な行事予定

3月のこよみ	
7日(月)	県女性連正副会長、常任理事会・理事会
11日(金)	正副会長、常任理事会
16日(水)・18日(金)	一丁推進研修会
17日(木)	県青連正副会長、常任理事会・理事会
19日(土)	中小企業経営戦略セミナー、環境戦略シンポジウム
19日(土)・20日(日)	いよいよたくさん兵庫祭り
28日(日)	理事会・臨時総会

来賓に井戸知事を迎え 五十周年記念式典を開催

式典では、木南会長が式辞を述べ、五十年の歴史と歴代会長の功績を称えるとともに、巡回訪問の徹底と職員のリベラルアップによる経営支援サービスの向上を決意。また「我々には企業家根性と商人魂を次世代に継承し、地域経済の発展に貢献する使命がある」と力説した。



▲参加者に「主役は国民である」と訴る青山氏

来賓である井戸知事からは、地域に根ざした商工会の活動が称えられ、今後のさらなる活躍を期待された。最後に「厳冬に薄日さすとき嬉しかれ地域を守り育てて来たり」と五十周年記念として和歌が寄せられた。



▲50周年記念として和歌を寄せられた井戸知事

近畿経済産業局長表彰

- 一、優良商工会
南あわじ市商工会
- 二、役員功労者
三村 秀策（多可町）
山本 道雄（五色町）
- 三、優良青年部
たつの市商工会青年部
宍粟市商工会青年部
- 四、優良商工会女性部
佐用町商工会女性部
篠山市商工会女性部
- 五、青年部功労者
橋本 清彦（姫路市）



▲連合会会長表彰を授与する木南会長

兵庫県知事表彰

- 一、役員功労者
藤田 讓（吉川町）
森本 守雄（神河町）
澤田 雅司（たつの市）
大西 文博（篠山市）
辰岡 信吾（南あわじ市）
- 二、女性部功労者
山下 洋子（加東市）
- 六、女性部功労者
久内 廣子（宍粟市）
清水 公子（朝来市）
- 七、優良常勤職員
宮地 良幸（南あわじ市）
松崎 文子（南あわじ市）
中村 嘉雄（連合会）

兵庫県商工会連合会会長表彰

- 一、青年部功労者
山内 祥弘（芦屋市）
清水 博也（川西市）
泉 博司（三田市）
車 宏（猪名川町）
松本 圭司（吉川町）
森本 匡俊（加東市）
坂本 規文（多可町）
大西 雅彦（稲美町）
霞末 浩二（姫路市）
藤原 由勝（神河町）
川井 雅弘（市川町）
三森真一郎（福崎町）
富田 征也（たつの市）
安田 佳生（太子町）
杉本 誠良（上郡町）
四方田康次（佐用町）
長永 保（宍粟市）
新免 将（豊岡市）
小林 良斉（香美町）
坂本 亘（新温泉町）
松原 涉（養父市）
平山 貴彦（朝来市）
朝倉 栄蔵（丹波市）
岩本 直樹（篠山市）
金岡 秀和（淡路市）
片井 一雅（南あわじ市）
- 二、女性部功労者
上條 敏子（芦屋市）
西谷 博美（川西市）
津川 里枝（三田市）
中井三和子（猪名川町）
武田 操（吉川町）
上月 尚子（加東市）
足立美和子（多可町）
松尾 早苗（稲美町）
大山 道子（播磨町）
秋山みどり（神河町）
- 三、優良常勤職員（十九名）
上尾 明美（市川町）
森崎千香子（福崎町）
山本 六子（たつの市）
松田多瑞子（太子町）
藤井きよみ（太子町）
木山 秀子（宍粟市）
谷口千恵子（豊岡市）
米田 雅代（新温泉町）
伊藤 明美（朝来市）
浅田 隆枝（丹波市）
西端 京子（篠山市）
春田美恵子（淡路市）
熊田 晴恵（五色町）
楓 るみ子（南あわじ市）
- 四、特別表彰
島谷 充彦（芦屋市）
芝 昌夫（川西市）
中西 郁（三田市）
辻口 広美（猪名川町）
藤田 靖夫（加東市）
熊田 正博（多可町）
藤本 陽子（稲美町）
松井 昭雄（播磨町）
桐月 敬（神河町）
品川 清（市川町）
谷口 守男（福崎町）
金澤 信義（たつの市）
山本 邦夫（太子町）
平田製麵所（上郡町）
平位 健作（佐用町）
松本 真人（宍粟市）
森井 康昭（香美町）
邑橋 裕恵（新温泉町）
北川啓治郎（丹波市）
畑 一弥（篠山市）
平松 章（淡路市）
正路 長美（五色町）
河野 博（南あわじ市）

チョウザメ肉も美味よ!! 〜香美町商工会〜

香美町商工会(朝倉富征会長)は、地域資源と全国展開プロジェクト(本体事業)に取り組み、チョウザメの魚醬「蝶のしずく」とカルパッチョ「蝶の舞」を完成させた。



▲日本初のチョウザメ魚醬「蝶のしずく」

ただが注目されてきたチョウザメだが、推進委員会が魚

肉全体の有効活用を検討し、調査研究事業でお世話になった食品研究専門の東京海洋大学に相談。

年度当初に大学と受託研究契約書を交わし、成分分析や用途開発について研究依頼。分析結果から、残渣となる内臓等には機能性成分が多く含まれていることが判り、日本初のチョウザメ魚醬「蝶のしずく」をつくることとなった。

また、チョウザメの魚肉については高鮮度を売りにした商品「刺身」「カルパッチョ」がベストとの指導もあり、一般的な出荷前の「餌止め」に独自の工夫



▲高鮮度を売りにした「蝶の舞」

が完成。

魚醬「蝶のしずく」100ml ペットボトル二百本とカルパッチョ「蝶の舞」試作品を千帕ック製造し、二月に開催された東京ビッグサイト「第九回グルメ&ダイニングスタイルショー2011春」に出展した。

を加え最適な状態で調理した刺身を真空パックにしたカルパッチョ「蝶の舞」

「Kosai Aroma」 香りの文化を演出し、「あわじ島の香司」ブランドの確立を目指して 〜淡路市商工会〜

『日本の香りシリーズ 春夏秋冬』160th Anniversary

淡路市商工会(三津啓祐会長)では、平成十七年度よりJAP ANブランド育成支援事業に取り組みしており、今回第三弾「日本の香りシリーズ春夏秋冬」を開発した。

淡路市は全国の線香の七割を生産し、中でも一宮地区では人口の約六十%が線香産業に関わ

る香りの町。そこで、線香産業の発展と町の活性化のため、香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドを確立するために立ち上げられたのがKosai Aroma(香彩芳香)プロジェクトである。



▲日本の香りシリーズ「春夏秋冬」

品質を守り続けているのが、香りのマイスターと呼ばれている「あわじ島の香司(こうし)」たちである。(香司…調香から仕上げまでの香り作りにおける全品質を管理し責任を担う人)

「日本の香りシリーズ 春夏秋冬」は、淡路島の線香産業が百六十周年を迎える事を記念して作られた。十五人の香司たちが四季折々の香りを創造し、品質にこだわりと心意気を持って練り上げた十五種類の香りの逸品である。

それぞれの香りが持つ優雅な個性を感じ、ゆったりとした時間の流れを演出してほしいとしている。

産学公のきっかけに 〜学生主導による企業訪問を実施〜 〜三田市商工会〜

三田市商工会(松原正武会長)は、三田市に拠点を持つ企業の訪問を企画した関西学院大学の学生生活動支援を実施した。

この企画は関西学院大学総合政策学部の学部団体SCSが、同学部の一、二回生を対象に、大学での学びが社会でどう生きているのかを実体験するために計画したものであり、産学公連携事業のきっかけとなることを目的として実施した。

三田市商工会は、昨年十月から学生と連携して準備を始め、企業と学生の間のかけ橋となり、昨年十二月に企業訪問が実現した。今回訪問受入れた企業では、工場見学やグループワークの実施、また、社員との懇談の場の設定などを行い、学生達からは「近い距離で社会人の方と話すことができ大変勉強になった」と好評であり、来年以降も続けていきたいとの事から、同商工会では、今後も学部団体SCSに対し継続的にその活動の支援をしていく予定である。



▲商工会の懸け橋により実現した企業訪問

—中小企業と共に50年—

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)

☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp



最高の信頼を
めざして。

三井住友銀行

ビジネスマッチング商談会2011開催!!

姫路市商工会



▲熱気を帯ていた会場のような様子

姫路市商工会（井上博文会長）は、一月二十六日（水）姫路商工会議所において、ビジネスマッチング商談会二〇一一を開催した。

本事業は、地元製造業者のニーズを把握することとはもとより、地元企業の個性あふれた製品や優れた技術を一堂に展示し、販路拡大、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンス「出会いの場」を提供することを目的としたものである。



▲ビジネスチャンス「出会いの場」を提供

当日は二十八社の出展企業と三百六十名の来場者があり、会場は熱気を帯びていた。

勤労者共同健康施設

をオープン

加東市商工会

加東市商工会（土肥富幸会長）は、商工会館の空きスペースを活用した、健康施設「KALCS」（カルクス）を開設した。

この施設は、兵庫県の「勤労者共同健康施設等整備事業」の助成を得て整備されたもので、ランニングマシンをはじめ、エ



▲ランニングマシン等8種類の健康器具を設置

アロバイクやベルト振動マシン、マッサージチェアなど八種類の健康器具が設置されている。利用対象は、商工会の会員及びその家族、従業員で、利用は無料となっている。愛称の「KALCS」は、「K A t o L i f e i g i v i n g C o m m u n i t y S p a c e」の頭文字をとったもので、「ココロもカラダもカルクス」を合言葉に、利用者のメタボ解消、健康増進への願いがこめられている。

一月十七日（月）のオープンにあたっては、「オープンニング講習会」として、健康運動指導士の亀澤徹郎氏を講師に迎えて効果的な運動のポイントに関する講演や、職員による施設及び健康器具の利用方法の説明が行われ、その後、参加者はそれぞれ器具を利用して、運動にいそ



▲効果的な運動のポイントについて講演



▲完成した女性部情報マップ

「養父市商工会女性部情報MAP」の製作に、取り掛かりこのほど完成した。MAPは、女性部員の事業内容や事業所所在地等を紹介し、部員同士の交流を深めるとともに、養父市商工会女性部（須田節子部長）は、合併五周年を記念し、何か形のあるものを残すため、昨年三月ごろから事業委員会のメンバーが中心となって「養父市商工会女性部情報MAP」の製作に、取り掛かりこのほど完成した。

MAPでは女性部の活動内容を写真とコメントで紹介。巻末には、旧四町のおすすめスポット、特産品も紹介している。一月十二日には、市役所で記者会見を行い、その後、新聞にも多数掲載された。希望の方には、養父市商工会事務局の窓口で無料で配布される。

養父市商工会女性部情報MAP
きてみんせな女性部（うちげ）に
〜養父市ママさん繁盛亭〜
養父市商工会女性部

「問合せ先」
加東市商工会 経営支援課
TEL 0795-42-0253

しんだ。
今後は、行政のキャンペーンなどともタイアップしながら、商工会館の立地する商店街活性化や会員の福利厚生に役立てたい考えだ。

但馬銀行

TAJIMA BANK

〒668-8650
兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <http://www.tajimabank.co.jp/>